

発行 2024年8月1日
(第29号)



緑風会 ニュース

編集 一般財団法人 緑風会

特集

「ヒロシマ 戦後の医学復興」

広島の世界医学界に奇跡が！

79年前 1945年(昭和20年)8月6日 午前8時15分

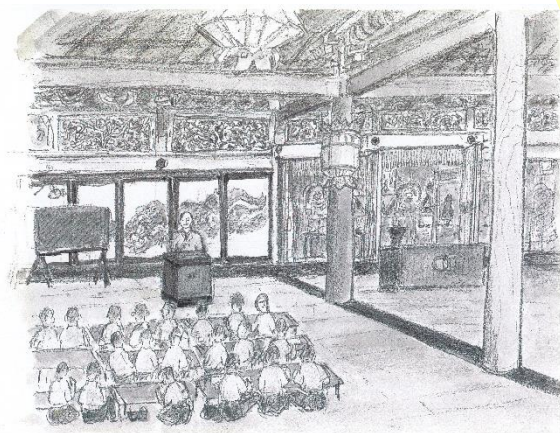
現在の広島平和記念公園の上空約600mで爆発した原子爆弾

<広島大学医学部の沿革>

1945年 2月13日	広島県立医学専門学校の設立認可
8月 5日	広島市皆実町で開校式
8月 6日	原爆投下(皆実町の校舎は焼失)
8月 8日	高林坊で入学式
1948年 4月	広島県立医科大学開学(呉市)
1952年 4月	広島医科大学開学
1953年 8月	広島大学に医学部設置(広島医科大学から順次、講座を移管)
1957年 2月	医学部を現在地(広島市南区)に移転開始
1957年10月	医学部付属病院を現在地に移し、診療開始

79年前、原爆が投下された前日1945年8月5日 広島に奇跡が起きました！

それは、開校したばかりの広島県立医学専門学校(広島医専 現広島大学医学部)1期生と教員達が、8月5日深夜、戦禍を逃れるため広島市から遠く離れた高林坊(現安芸高田市)に疎開するため広島駅から出発、広島医専校長の奇跡の英断でした。



「空腹と葛藤しながら受ける講義」(高林坊)
(広島大学医学部 広仁会館 提供)

こうして原爆直撃から逃れた奇跡の医学生達は、なぜ自分たちが生き残れたのか、その意味を胸に苦境を乗り越え、戦後広島に医学発展に大きく貢献されたのです。

疎開先であった「高林坊」では、「あの奇跡から79年、当時の1期生の医学発展に尽くした歴史を多くの若者に知って欲しい」と強く願われています。

「2021年(令和3年)8月7日(土曜日)
中国新聞」より引用

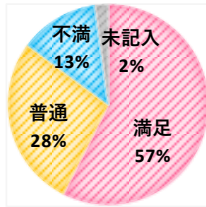
凌雲棟カフェ・ワゴン販売お客さま満足度アンケート結果

実施時期：7月3日(水)～7月24日(水)

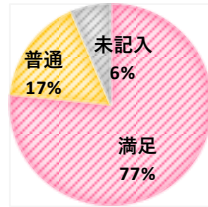
回収枚数：47枚

1. カフェ

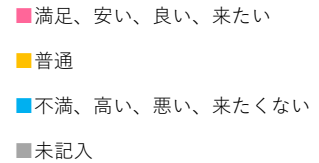
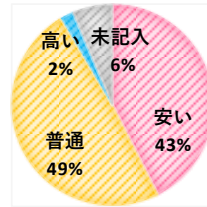
メニュー数



お味

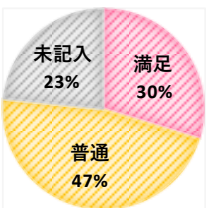


価格

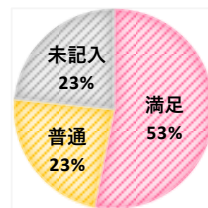


2. ワゴン販売

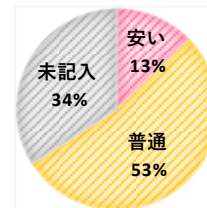
品揃え



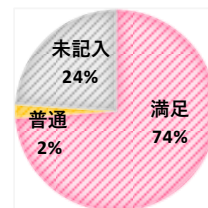
お味



価格

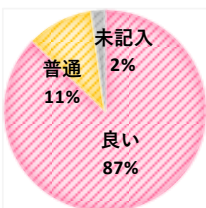


スタッフの対応

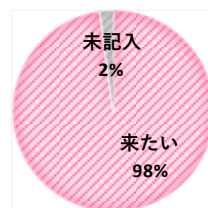


3. 店舗全体の様子

(陳列・雰囲気・清掃状況など)



4. また来店したいか



5. その他お気づきの点や、評価の理由(自由記入)

- ・親切に対応いただいた。
 - ・お手頃価格で利用しやすく、非常に助かっている。
 - ・いつも美味しくいただいている。
 - ・サンドイッチ、プロテインバーをおいてほしい。
 - ・もう少しわかりやすい位置に広告をおいてはどうか。
- など、たくさんのご意見をいただきました。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。いただいたご意見を参考に、今後もお客さまにご満足いただけるよう更なるサービス向上に努めて参りますので、ご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

7月14日(日)に広島大学病院主催による“きょうだいの会”が入院棟2階カフェ・レストラン ラコントルで開催されました。

小児の患者さんのごきょうだいを主役に保護者の方々とともに参加され、大学病院のスタッフの皆さんによる医療器具の使い方説明や実際に体験されたり、保護者の方から“ごきょうだい”へ表彰状を贈呈されたり、また、小児の患者さんがカフェ・レストラン ラコントルでごきょうだいと一緒に過ごす時間もあり、和気あいあいとした“きょうだいの会”でした。次回もお楽しみに♪

きょう

う



だ

い

の



会



2024 年前期 緑風会職員表彰を3名の方が受賞されました。おめでとうございます。

